

# ひったくりに注意!!

ひったくり被害の特徴を知り、被害に遭わないように注意しましょう。

## ひったくり被害の特徴

- ☑被害者の多くが女性です
- ☑自転車の前カゴに入れてあるバッグなどが被害に遭っています
- ☑バイクや自転車に乗った犯人が、後方から追い抜きざまにひったくりを行う手口が多いです
- ☑金融機関から出てきた人を狙う手口もあります

## 被害に遭わないために

- ☑歩行中、バッグなどは車道と反対側にしっかりと持つ
- ☑周囲への注意力が散漫になるため、携帯電話を操作しながら、音楽を聴きながらなどの「ながら歩行」は行わない
- ☑自転車の前カゴに防犯カバーを正しく取り付ける
- ☑自転車のハンドルにバッグなどの持ち手を掛けない(ひったくられた際、自転車ごと倒されてけがを負う可能性があります)
- ☑金融機関の帰り道は特に注意する
- ☑防犯ブザーを携帯し、周囲から見える箇所に付ける



かすかべ親善大使も防犯を呼び掛け



令和4年12/3、春日部警察署の一日警察署長にかすかべ親善大使の山口乃々華さんが任命されました。

山口大使は、一日警察署長として防犯や交通安全について呼び掛けました。

## その時あなたは行動できますか? 弾道ミサイル落下時の行動

問 防災対策課 (内線2344)

Jアラート(全国瞬時警報システム)の発令を受けてスマートフォンに通知が表示されたり、テレビ各局が特別放送体制になったりしたのは記憶に新しいのではないのでしょうか。弾道ミサイルは、発射からわずか10分もしないうちに到達する可能性があります。ミサ

イルが日本に落下する可能性がある場合は、国からの緊急情報を瞬時に伝える「Jアラート」を活用して、防災行政無線で特別なサイレン音とメッセージを流す他、緊急速報メールなどにより緊急情報をお知らせします。

## 放送が流れたら **落ち着いて、直ちに** 行動してください

### 屋外にいる場合

近くの建物の中か地下に避難してください。口と鼻をハンカチで覆い、現場から離れ、密閉性の高い屋内に避難してください。  
※頑丈な建物が望ましいですが、近くになれば、それ以外の建物でも構いません



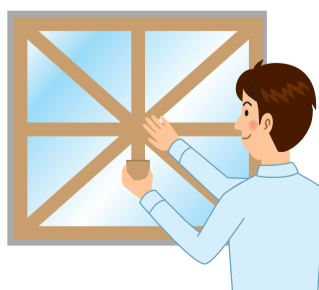
### 建物がない場合

物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守ってください。



### 屋内にいる場合

窓から離れるか、窓のない部屋に移動してください。換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を密閉してください。



## 3/1(水)~7(火)は 春季全国火災予防運動 「お出かけは マスク 戸締り 火の用心」

問 予防課 (内線4528)

建物火災の出火原因別では「こんろ」(13.4パーセント)、「たばこ」(8.8パーセント)の順となっています。

こんろの火気は放置せず、付近に可燃物を置かないようにしましょう。たばこの吸い殻は、水に浸けてから捨てることで火災を予防することができます。

高齢者を中心とする死者の発生を減少させ、大切な財産の損失を防ぎましょう。



### 住宅用火災警報器

住宅用火災警報器の電池の寿命は、約10年です。定期的に点検して、常に正常に使えるよう維持管理をしましょう。

万が一火災が発生した場合は、周囲に大声で知らせ避難をしましょう。また、119番通報をするとともに、可能であれば初期消火をしましょう。

